

一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会

令和4年度事業計画

令和3年度は2年度に引き続きコロナ禍の中での活動となった。

全国的な感染拡大の中、三重県とこわか大会(第21回全国障害者スポーツ大会)は中止になり、茨城大会、鹿児島大会に続く3年連続の中止という異例の事態となった。

こうした中、4年度につながる県大会は、基本的な感染対策のほか、参加人員の縮小や時間短縮等の工夫をしたことで、個人競技6競技、団体競技4競技を実施することができた。

一方、令和3年8月24日から開催された2020東京パラリンピックでは、滋賀ゆかりのアスリート12人が出場。木村敬一選手(水泳)や宇田秀生選手(パラトライアスロン)がメダルを獲得したほか、それぞれの選手が3年後のパリパラリンピックにつながる健闘を見せ、県民の障害者スポーツへの関心は大いに高まり、2025全国障害者スポーツ大会滋賀大会(以下「滋賀大会」)への気運の醸成にもつながったものとする。

また、滋賀県障害者スポーツ協会の法人化については、令和3年10月1日に一般社団法人の設立登記を行った。法人となった協会では、これまでの業績を継承し、障害者スポーツの普及・振興に取り組み、障害者の健康の保持増進と社会参加の促進ならびに競技力の向上を図るとともに、活力ある共生社会の実現に貢献していく。

令和4年度においても引き続き新型コロナウイルス感染防止に必要な措置を講じていくことを踏まえつつ、下記の4項目を基本方針として身近な地域で障害者がスポーツに親しめる環境づくりと滋賀大会の成功に向け、障害者スポーツの裾野の拡大、選手および指導者の発掘・育成、障害者スポーツの振興に資する協会組織の強化に取り組んでいく。

(1) 障害者スポーツの普及・振興

① 新規参加者の拡大

- ・参加者の高齢化、固定化に歯止めをかけ、ジュニア層や途中障害者の参加を増やしていくため、県大会やチャレンジスポーツ教室、協会主催事業の参加者の拡大を図る。
- ・障害者スポーツコーディネーターが福祉サービス事業所や障害者雇用企業等を訪問し、ニーズの聞き取りや情報提供を行い、県大会等への参加につなげる。

② スペシャルスポーツの広場事業の充実

- ・身近な地域で障害者がスポーツに親しめる場として開催しているスペシャルスポーツの広場を昨年度に引き続き実施する。

(2) 障害者スポーツ選手の競技力向上

① 滋賀大会に向けて「滋賀大会指定強化選手制度」を定着させ、専門委員会による選手の継続的な指導と選手強化を図る。

② 指導者の育成と指導力向上

- ・滋賀大会の役員養成に向けた取組を強化する。
- ・滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会等と連携し、指導員のスキルアップを図る。

③ 若手選手の発掘

- ・障害者スポーツアドバイザーによる「チャレンジスポーツ教室」や学校訪問等を通じて、小・中学校特別支援学級や特別支援学校の教員等と連携して小・中・高生選手の発掘に取り組む。

(3)新型コロナウイルス感染防止対策への適切な対応

- ・障害者や高齢者の感染リスクを念頭において県民総スポーツの祭典実行委員会や中央競技団体の通知・ガイドラインを踏まえた適切な行事運営や会議運営を図る。

(4)協会組織の充実強化

- ①法人設立を契機に、競技力向上委員会と専門委員会の統合し、新たに(新)専門委員会として、選手力強化と大会運営を一体的に審議する場を設けたところであり、委員会が適切に機能するよう事務局として支援する。
- ②協会の活動を活性化していくため、様々な立場や経験を持つ方々に呼びかけ、社員会員の拡大を図る。また併せて協会の運営に責任を持つ理事の充実について検討する。
- ③企業等に賛助会員の呼びかけを行い、これを通して滋賀大会への支援と障害者雇用の促進など障害者の社会参加について理解の輪を広げていく。
- ④県行政機関等との連携
 - ・県文化スポーツ部、健康医療福祉部、県教育委員会、障害者スポーツ競技団体等と一層の連携を図る。また必要に応じて、障害者スポーツの振興に直接携わる立場として、県の関係部局への提言、要望活動について検討する。

【一般会計】

1.第60回滋賀県障害者スポーツ大会の開催

滋賀県障害者スポーツ大会を令和5年に鹿児島県で開催される特別大会への参加を目指す人を対象とした「全国大会選考会の部」と楽しくスポーツをしたい人向けの「スポーツフェスタの部」に分けて、下記日程で開催する。

競技名	スポーツフェスタの部	全国大会選考会の部
卓球	8月21日(日) 野洲市総合体育館	11月20日(土) YMIT アリーナ(くさつシティアリーナ)
陸上	6月19日(日) 水口スポーツの森	9月17日(土) 皇子山陸上競技場
フライングディスク	7月2日(土) 長浜バイオ大学ドーム	10月9日(土) 水口スポーツの森
ボッチャ	7月23日(土) YMIT アリーナ(くさつシティアリーナ)	9月3日(日) 水口体育館
水泳		10月2日(日) 県立障害者福祉センター
アーチェリー		10月2日(日) 県立障害者福祉センター
ボウリング		10月15日(土) ラピュタボウル彦根
バスケットボール		11月13日(日) 守山市民体育館
バレーボール		11月19日(土)

		県立障害者福祉センター
サッカー		11月13日(日) 守山ビックレイク
ソフトボール		11月13日(日) 守山市民運動公園

2.全国大会出場選手強化練習会等の開催

全国大会の候補選手および育成選手に対して練習会記録会を開催する。

(1)個人競技

①第22回全国大会(栃木大会)出場選手合同記録会

日程	会場
第1回/4月30日(土)練習会	水口スポーツの森ほか
第2・3回/5月28日(土) 29日(日)練習会	水口スポーツの森ほか

②特別大会(鹿児島大会)候補選手合同記録会

日程	会場
第1回/1月21日(土)22日(日)28日(土)練習会	皇子山陸上競技場ほか
第2回/2月18日(土)25日(土) 26日(日)練習会	皇子山陸上競技場ほか
第3回/3月18日(土)19日(日)記録会	皇子山陸上競技場ほか

(2)団体競技

全国大会への出場を目指す団体競技は、各チームが独自に開催する練習会・交流試合等の通年強化事業を補助し、競技力の強化を図る。

- ・身体障害者:車椅子バスケットボール、グランドソフトボール
- ・聴覚障害者:男子バレーボール、女子バレーボール
- ・知的障害者:サッカー、ソフトボール、男子バスケットボール、女子バスケットボール
- ・精神障害者:バレーボール

3.第22回全国大会近畿予選会

全国大会栃木大会の知障バレー競技の近畿予選会を滋賀県で開催する。

- ・日程 令和4年6月12日(日) 会場:ウカルちゃんアリーナ

4.第22回全国大会への選手団派遣

- (1)選手団結団式 令和4年未定(国体選手団と合同)
- (2)日程説明会 令和4年10月22日(土) 会場:県立障害者福祉センター
- (3)選手団派遣 令和4年10月27日(木)～11月1日(火)
会場:栃木県総合運動公園ほか
- (4)全国大会報告会 令和4年12月17日(土) 会場:未定

5.スペシャルスポーツの広場事業の開催

障害者が身近なところで気軽にスポーツに親しめる機会づくりとして、4会場にてスペシャルスポーツの広場事業を実施する。

- ・対象: 県内在住の障害者・付添人
- ・メニュー: フライングディスク、ボッチャ、卓球・卓球バレー、レクリエーションスポーツ等
- ・会場
 - (1) 大津湖南地域: 栗東市内 年3回
 - (2) 東近江地域 : 東近江市内 年3回
 - (3) 湖北地域 : 長浜市内 年3回
 - (4) 高島地域 : 高島市内 年3回

6.障害者スポーツコーディネーター設置事業

障害者スポーツコーディネーターが、障害者支援施設や障害者雇用企業および地域総合型スポーツクラブ、特別支援学校等を訪問して、運動・スポーツのニーズの把握や情報提供およびマッチングを支援することにより、滋賀大会の開催に向けて、運動・スポーツに親しむ人の裾野の拡大や県大会への参加者の増加、全国大会への機運醸成を図る。

- (1) 障害者スポーツのニーズ把握と情報提供
- (2) 総合型地域スポーツクラブ等とのマッチング支援
- (3) 特別支援学校等の卒業生に対するスポーツ環境の紹介およびマッチング支援

7.顕彰事業

障害者スポーツの振興発展に顕著な功績のあった者について表彰する。

- (1) 障害者スポーツ功労賞
- (2) 障害者スポーツ奨励賞
- (3) 障害者スポーツ優秀指導者賞
- (4) 障害者スポーツ優秀コーチ賞
- (5) パラリンピック特別賞

8.協会主催事業の開催

障害の有無に関わらず参加できる交流大会としてボウリング大会を開催する。

- (1) 彦根会場 令和4年8月27日(土) 彦根 ラピュタボウル
- (2) 大津会場 令和4年12月17日(土) 大津 ラウンドワン

9.障害者スポーツ啓発事業

障害者スポーツについてより一層県民の理解が深まるよう次の取組を行う。

- (1) 競技用具、展示用写真パネル、障害者スポーツのCDや図書、ルールブック等の貸出を行う。
- (2) インターネットのホームページを通じて広く協会事業等の周知を図る。
ホームページのリニューアルを実施する。
- (3) 会員募集チラシを作成し、会員の募集に併せて協会のPRに努める。

10.会報等の発行

年2回の会報「ふれあいスポーツ」を発行し、会員、賛助会員および関係団体に配付し、協会活動や障害者スポーツに対する理解と支援を得ていく。

- (1)会報の発行 第115号 令和4年12月発行 発行部数 2,700部
- 第116号 令和5年 3月発行 発行部数 2,700部

11.国際大会出場祝金

国際大会に出場した者に対して、過年度に収入した寄付金を原資として祝金を贈る。

12.公用車の購入

公益財団法人ダイロン福祉財団の助成金に応募し、公用車の更新を図る。

13.諸会議等の出席

滋賀県や各市、関係団体が主催する諸会議に出席し、障害者スポーツ振興の立場から発言するとともに、情報提供、情報収集を行う。

- 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会関係
- 滋賀県競技力向上対策本部関係
- その他、障害者スポーツ普及や障害者への理解促進にかかる会議

【スポーツ振興特別会計】

(公財)滋賀県スポーツ協会に設置されている滋賀県スポーツ振興基金を障害者スポーツの振興に広く活用するとともに、全国大会滋賀大会に向けた若手選手の発掘と育成・支援に関わる各種の取組を展開する。

1.障害者スポーツアドバイザー設置事業

障害者スポーツアドバイザーを設置し、チャレンジスポーツ教室やスペシャルスポーツの広場事業の企画、運営を行うほか、特別支援学級(学校)等を訪問。選手発掘にむけた様々な相談に応じるとともに情報提供を行う。

2.生涯スポーツ振興事業

(1)障害者スポーツクラブ補助事業

- ・協会に登録しているクラブの活動経費を補助することを通じて、障害者のスポーツ人口の増加を図り、身近な場所での生涯スポーツ活動の活発化につなげる。
- ・全国障害者スポーツ大会やパラリンピックを目指す選手を育成する新たなクラブや強化選手を支援するクラブに補助する。

(2)地区別身体・知的障害者スポーツ大会祝金の交付

- ・県内で開催される全国・近畿レベルの競技大会および県下各地域において開催される地区別スポーツ大会に対し祝金を交付する。

3.競技スポーツ振興事業

(1)競技別チャレンジスポーツ教室

学校やスポーツ関係団体等と連携し、滋賀大会に向けて、ジュニア層の選手および中途障害者の選手発掘を行うとともに、全国大会やパラリンピックを目指す選手を育成する。合

わせて指導者の資質向上を図る。

(2)大会遠征費補助

日本障がい者スポーツ協会および加盟競技団体が主催・共催・後援となる全国規模の競技大会へ参加する選手・指導者の遠征費用の一部を助成する。

(3)全国大会役員候補(競技指導者)による大会視察補助

滋賀大会に向けて、全国大会役員候補(競技指導者)を対象とした全国大会視察に係る経費の一部を補助する。

4. 指導者養成事業

(1)指導者研修事業

日本パラスポーツ協会公認の初級障がい者スポーツ指導員養成講習会を開催するほか、協会指導員の資質向上を図るため、日本パラスポーツ協会が開催する研修会や会議等に、協会が推薦する指導員を派遣し、経費の一部を助成する。

【役員会等の開催】

協会の業務運営を円滑に行うため、次の会議を開催する。

(1) 運営会議会議

協会の重要事項について審議するため、法人理事会に先立ち正副会長および業務執行理事で構成する運営会議を開催する。

日程	主な審議事項
令和4年6月7日(火)	令和3年度決算審議ほか
令和5年2月中旬	法人の令和5年度予算等の審議

(2) 理事会

協会の業務に関する諸規程の制定、事業計画や予算等の重要事項について審議、決定するため開催する。

(理事会)

日程	主な審議事項
令和4年6月16日(木)	令和3年度決算審議ほか
令和5年3月22日(水)	法人の令和5年度予算等の審議

(通常総会)

日程	主な審議事項
令和4年6月16日(木)	令和3年度決算審議ほか

(3)強化委員会

強化事業の計画・立案、全国障害者スポーツ大会(以下「全国大会」)出場選手の選考等を協議するため開催する。

日程	主な審議事項
第1回/令和4年12月10日(土)	・団体強化費(年間)の決定

	・強化事業について
第2回/令和5年3月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会出場選手の選考について ・全国大会選手役員の選考について ・前年度強化費の実績見込みについて ・強化方針と強化費の配分の考え方等

(4) 専門委員会

滋賀県障害者スポーツ大会(以下「県大会」)開催の計画・立案・運営および育成選手・候補選手の決定や指導者の育成等にかかる事項を協議するため開催する。

日程	主な審議事項
第1回/令和4年4月23日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の指名について ・各専門部長・副部長の互選について ・全国大会出場選手の報告 ・強化練習会・県大会への出席について
第2回/令和4年12月10日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業結果等について ・令和5年度事業について ・出場選手の選出予定人数について ・候補選手・育成選手の選出について ・各競技別トレーニング計画について ・次年度の競技別練習会について
第3回/令和5年3月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会および近畿予選会出場選手の選出 ・強化練習会および県大会への出席について
各競技別部会/適宜開催	・各競技大会の運営等について

(5) 表彰選考委員会

障害者スポーツの振興に顕著な功績のあった者・団体を表彰するため選考委員会を開催する。(令和5年2月中旬)

注: 会議、行事の日程、場所等は事情に応じて変更することがある。